



プラスチック製容器包装 収集の現状と、分別徹底のお願い

広報10月号でもお知らせしましたが、現在でも「ビニールプラスチック類ごみ」として集積場に出されているものがあります。「プラスチック・リサイクル表示のないもの、またはプラスチック・リサイクル表示の製品でも汚れの付着しているものなどは、すべて「燃やせるごみ」に入れてください。

プラスチック製容器包装(以下「プラ容器包装」と表現します。)の袋に入れていただくのは、プラスチック・リサイクルマーク表示のある汚れのないものに限られます。

※プラスチック・リサイクルマークが探せない場合、わからない場合も、迷わず「燃やせるごみ袋」に入れてください。

■ 本町で収集された様々な不適物

プラ容器包装以外のビニール・プラスチック類の例

プラ容器包装以外の、ビニールやプラスチック類が多く出されています。プラ容器包装包装以外のビニール・プラスチック類は、「燃やせるごみ袋」に入れてください。



それ以外の不適物の例

- **汚れているもの** プラスチック・リサイクルマークがあっても、汚れているものは、分別のときに処分場のコンベアを汚し、きれいなプラ容器包装まで汚してしまうため、リサイクルができなくなります。汚れているものは、「燃やせるごみ袋」に入れてください。
- **水分を含んだもの** 水分の主な原因は雨水によるものです。プラ容器包装は雨にぬれない場所で保管してください。収集日が雨天の場合は、収集袋に水が入らないように袋の口をきちんと結んでいただきますようお願いいたします。
- **不燃物** 不燃物については、アルミ鍋、飲料の缶、ビンおよびコード類が多く収集されています。不燃物については、「燃やせないごみ袋」に入れてください。

このたびの「プラ容器包装収集」とした理由の一つは「ごみの資源化」が目的です。ごみの減量化・焼却量を減らして、再生利用(リサイクル)の取り組みに、ご理解とご協力をお願いします。

ご不明な点がございましたら、生活環境課に問い合わせください。